



高浜町

議会だより

CONTENTS 1月号

- ▶議長・副議長 新年のご挨拶……………P2
- ▶一般質問 議員10名が徹底討論……………P5～9
- ▶議員と語ろう会開催!活発な意見交換!……………P12・14

P2・3

関電金品受領問題、
町長借用金問題、
高浜町議会の動きは!?

元旦、佐伎治神社にて。参拝者に笑顔でおみくじを出してくれる巫女さん。

第141号

新年のごあいさつ



議長
上尾
徳郎

明けましておめでとうござい

令和の新年をお健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、全国的な大雨や台風による水害などの災害が多発し、温暖化の影響が懸念されています。高浜町においても、夏

季観光への影響も出ており、防災も含めた取り組みが課題となっています。

また、高浜地区では「七年大祭」が盛大に挙行されましたが、年々深刻化している少子高齢化を感じたのは私だけでしょうか。

9月末には関西電力の金品受領問題が報道されましたが、これは原子力政策への不信感を煽り、高浜町民との信頼関係をも毀損するものです。また、町長の町事業受注企業からの借り入れ問題も報道されました。これらに対しでは、議会として取る

べき対応はしてまいりました
が、今年は、町の計画の基本と
なる「総合計画」の策定や原子力
発電所の40年超運転や諸問題、
「まちづくり」に関わる課題な
ど、問題が山積する中で町長選
挙もあり、町の将来を左右する
年と言えます。

町の将来を負託された議会と
して気持ちも新たに、こうした
諸課題に真摯に取り組んでいく
事をお誓いして、新年のご挨拶
と致します。

関西電力に対し要請書提出を議決！

金銭受領問題の解決と課題解決の取り組みを要請

高浜町議会は12月17日の本議会で、関西電力に対し「金銭受領問題の解決を図り、原子力発電所の課題解決の取り組みを要請する決議」を全員賛成で可決した。全員協議会では、労働災害の件は金銭受領問題と関係ないとして、記載するかの議論となつたが、要請書の内容に盛り込む形での決議となつた。

金銭受領問題からはや3ヶ月弱、ようやく高浜町議会としての意思が公になることとなった。本会議で議決後、暫時休憩とし、全員協議会室で原子力事業本部に議長から手渡しすることとなった。関西電力では12月15日に中間報告があり、まだ最終報告までの日途はたっていない。(児玉千明)



議員全員賛成で決議

TOPICS

高浜町長の借入金問題に関する調査特別委員会の設置を議員全員賛成で決議した。

【名称】 高浜町長の借入金問題に関する調査特別委員会



【設置の根拠】 地方自治法109条および議会委員会条例第5条

【目的】

今般高浜町長が町事業を受注する指名業者から借入金を受けた件について、地方自治法第98条第1項の議会の検査権に基づき調査を行うことを目的とする。

【特別委員会委員】 4人

小幡憲仁委員長、井上順也副委員長、廣瀬とし子委員、大塚ひとみ委員



【内容及び調査の期間】

関係者のヒアリング・書類調査等
調査終了まで

(井上順也)

高浜町長の借入金問題に関する調査特別委員会の設置



12月定例会では以下の議案を慎重審議しました

議案番号	議案題目	議決結果	渡邊	小幡	磯元	井瀬	廣尾	上塚	大上	井野	西玉	児野	矢岡	松島	河井	松井	関連ページ
			邊	幡	部	元	瀬	尾	塚	上	野	玉	野	岡	島	河	松
議案第58号	令和元年度高浜町一般会計補正予算(第3号)	賛成多数可決	×	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	P4・10
議案第59号	令和元年度高浜町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	P10・13
議案第60号	令和元年度高浜町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	P11
議案第61号	高浜町特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	×	○	○	○	P4・10
議案第62号	高浜町一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	P10
議案第63号	高浜町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	P10
議案第64号	高浜町教職員住宅の設置及び管理に関する条例を廃止する条例	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	P13
議案第65号	道路改良工事（町道柿ヶ渡線）第3工区請負契約の一部変更	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	P10
議案第66号	道路改良工事（町道柿ヶ渡線）第4工区請負契約の一部変更	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	P10
議案第67号	新設道路に伴う残土処理場造成工事請負契約の一部変更	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	P10

P3の続き

		議決結果	渡邊	小幡	磯部	井ノ元	廣瀬	上尾	大塚	西野	児玉	矢野	松岡	河島	松井	関連ページ
○…賛成 ×…反対 △…棄権 ▲…欠席 ※議長は採決に参加しないので「/」となります																
議案第68号	高浜町保健福祉センター空調設備更新工事請負契約の一部変更	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P13
議案第69号	内浦地区児童生徒通学バス購入契約の一部変更	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P13
議案第70号	高浜町道路線の認定	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P10
議案第71号	高浜町道路線の変更	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P10
議案第72号	高浜町特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例 (町長の借用金問題に伴い、町長の報酬カットに関する議案)	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	—
発意第4号	高浜町特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例 (議員発意の議員の期末手当アップに関する議案)	賛成多数	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	×	○	○	P4
発意第5号	町長の借入金問題に関する調査特別委員会の設置	全員賛成	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P3・4
請願第4号	国に対し「消費税5%への引き下げを求める意見書」の提出を求める請願書	反対多数不採択	○	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	P4・10
請願第5号	不正資金還流の真相究明を求める請願	賛成多数採択	○	×	○	○	○	○	/	○	×	×	○	×	○	P3・10・11
請願第6号	老朽原発稼働に関する請願	審査継続	—	—	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	—	P15

※議長を除く13名での採決

本会議での質疑・討論

質疑 議案第58号

井上順也議員
園芸産地育成強化事業

地域おこし協力隊の報償費が削減された理由と今後の進め方は。

総務課長

園芸事業の中核を担う、適任者が見つからないため。いきいきタウン高浜の社員2名が進める。

討論 議案第61号

反対討論 児玉千明議員

勧告に準ずる必要性はない。また町長借用金問題等もある為、今上げるべきであるのか疑問。

討論 請願第4号

反対討論 渡辺孝議員

幼保無償化や、給付型奨学金の拡充など全世代型社会保障の充実となっている。

討論 請願第5号

反対討論 小幡憲仁議員

税収が足りないと、いうなら大企業の優遇税制を止め、富裕層に所得に相応しい負担を求めるべき。

討論 請願第4号

反対討論 小幡憲仁議員

現在調査中の案件に対し「不正資金還流」との決めつけは容認できない。

討論 請願第5号

賛成討論 渡辺孝議員

立地である高浜町が、そのような姿勢であるのは、至極当然。

討論 発委第4号

賛成討論 児玉千明議員

渦中にある高浜町議会として当然求めるべき内容である。

自ら報酬等を上げることができない特別職。勧告に準ずる必要性はなく、充分な議論もなされていない。

町村議員の報酬は低く、人事院勧告による賞与引き上げには合理性がある。

い。

Q 町長の借入金問題について町長の政治倫理の認識を問う

A 私の自覚の甘さにあった反省している

小幡 憲仁 議員



A 支援者に来季の意欲を伝えているが借入金問題発生により現時点での意思表明はできない。
支援者と相談したい。



地域に必要とされる若狭高浜病院

◆町長の4期目について

Q 来春の町長選挙出馬について
Q 町長の立場を考えず借入したことを反省している。

A 町長の立場を考えず借入したことを反省している。

便宜供与は無いと断言できるが今後調査で疑惑を晴らしたい。

資産公開も認識不足であった。早急に自身の処分を行う。

町長の借入金問題は、町長の政治倫理、借入への便宜供与疑惑、資産公開条例違反の疑いなど大きな問題である。

合問題について

◆若狭高浜病院の再編統合問題について
Q 高浜病院は再編統合が必要な病院としてリストアップされた。高浜町の対応を問う。

A 国の求める急性期から地域包括ケアへの病床転換は既に実施済である。国調査時期の関係でリストアップされたが以上に病床転換は求められないと考えている。

Q 電動周遊カートを利用した2次交通の整備を

磯部 武史 議員

A 中心エリアの2次交通の充実につなげるため次年度で具体策を検討。



後付け踏み間違え抑制装置

A 地域住民の足の確保だけではなく観光客の2次交通の確保による滞在期間の長期化、中心市街地の活性化にも繋げられ、高浜町にとっても親和性の高い取り組みであると

子供から高齢者、観光客の利用もあり、特に高齢者からは体と心が健気になると評価されている。

赤ふんバスと合わせて導入すべき。

赤ふんバスと合わせて導入すべき。

◆総務産業常任委員会で輪島市を視察した。現地で体験して想像以上に充実している事が分かった。

◆ブレーキ・アクセル踏み間違え抑制装置導入補助を実感した。

次年度を中心に、財源や実施体制、運行計画を検討する。

A 県の補助が交付され足方に對し、町が上乗せ補助をする方向で検討している。

◆ブレーキ・アクセル踏み間違え抑制装置導入補助を実感した。

9月定例会で提案したが、県には費用の2分の1を補助する制度がある。

不足分を高浜町で補える。

次年度を中心に、財源や実施体制、運行計画を検討する。



若狭高浜病院統合問題について



A 地域の中核病院としての機能を維持できるよう支援

廣瀬 とし子 議員



存続が望まれる若狭高浜病院

Q 厚生労働省は、再編や統合を議論すべき施設として9月26日、急性期の病床を持つ公立・公的医療機関等424施設を公表する。

県内においても名前が公表され、若狭高浜も含まれていた。平成30年度10月に一般病棟を地域包括ケア病棟に転換する。病院は存続出来るのか心配する声もある。



き続き地域の中核病院とする機能を維持できるよう支援をする。



個別計画(弱者支援計画)について



西野 朋宏 議員

A 各関係機関と連携・協力しながら実行性のある避難支援計画の作成に努める

A 現在、高浜町における策定状況は。
Q 個別避難計画の策定状況は。

A 今後、関係機関へ提供できる要支援者名簿の作成に努めて行きたい。

A 2017年4月に作成している。
Q 要支援者名簿の作成状況は。

A 高浜町の現状について以下の4点について伺いたい。



◆ 政府は、東日本大震災で65歳以上の死者が全体の約6割を占めたことを踏まえ、2014年に災害対策基本法を改正し、要支援者名簿の作成を市町村に義務化し、要支援者対策を強化している。

A 個別避難計画の策定は、マンパワーなしでは解決できないことから人材の配置、専門職員の派遣や委託を含め、一つずつ課題をクリアしていくよう努力していきたい。

Q 現状を踏まえつつ、今後の予定は。



Q

自然災害対策の充実を



A

国道から海岸線など身近な避難道の整備も認識している

井上 順也 議員

上を
Q

◆公共施設の利便性の向
置・液体ミルクの備蓄等
についても質問
※マンホールトイレの設
置・液体ミルクの備蓄等
についても質問
る防災マップの見直しを
行う。

A スポーツイベントを
交流人口拡大のインセン
ティブとして、中央体育
館工アコン使用料の軽減
も検討の遡上に載せる。
調達困難な備品は充実す
る。

成支援をしていく。
南北区から中央球場への避難路の夜間照明を今年度中に付ける。

A 対象10施設
設に対して9
施設が未作成
のため、作成
手引きの充実
や作成講習会
の開催など作

Q 洪水浸水
想定区域内の
「要配慮者利
用施設支援計
画」の策定状
況は。



利便性向上が望まれる中央体育館



Q

渡辺 孝 議員

②文書 자체が存在しない。

A ① 文書規定に基
き編さん保存している
要請の文書はどうして
見つからない。

A 設にまつわる寄附金が掲
供された。
その際の「覚書」を公表
されたい。

取りが、原子力事業に対する国民の不信感を増大させ、関西電力の責任は重大であると考える。

①文書の保存管理をどのようにしているのか。

A 関西電力と森山氏と

◆町文書の保管について
Q 過去の文書資料の提出を求めたところ、保管されているはずの文書がないとのことである。

◆原発マネーの還流疑惑について

9月27日、関西電力社長らが公表した社内調査書

Q 新知事体制になってからの高浜町の取組みや連携は

A 嶺南振興に注力される中で連携の強化を図る

河島 浩彦 議員



Q 関電金品受領問題等、対応が県より遅い。

く。関電金品受領問題等、対応が県より遅い。



ぜひ見て頂きたい高浜町の景色

Q 嶺北の主要施設等へのパンフレットやポスター設置、嶺北開催のイベントへの出店などPRを進めてきた。

浜町を県内でアピールできているのか。

Q 県の最西端である高浜町を県内でアピールできているのか。

A 「徹底現場主義」の環境として、色々な地域から県庁を見るといった視点で行われたものと理解している。任期内に県内各地を周りたいと伺っているので、高浜町への微住も働きかけていきたい。

Q 11月に実施された知事の「微住」に高浜町が選ばれなかつた要因は。

A 「徹底現場主義」の一環として、色々な地域から県庁を見るといった視点で行われたものと理解している。任期内に県内各地を周りたいと伺っているので、高浜町への微住も働きかけていきたい。

Q るのか。

A 報道がされた直後から県とは連携しており、内部調査はしない判断だつた。しかし、県職員の受領が判明したため県は調査を開始した。高浜町としては受領事案が出ていないが、同じ行政という立場上、疑いの目は避けられず、疑いを払拭するため調査を決定した。

Q なぜこのように遅れたのか。

A 顧問弁護士に頼んで探して頂いたが、見つからなかった。

Q 外部調査の表明から2ヶ月遅れをとっている。

Q 不安に感じている町民は少なくない。最終結果はもちろんのこと、今現時点までの過程の説明がないのはいかがと思うが。

Q その他、「塾代助成事業について」提案

Q その立場上、疑いの目は避けられず、疑いを払拭するため調査を決定した。

Q 町として受領事案が出

てないが、同じ行政という立場上、疑いの目は避けられず、疑いを払拭するため調査を決定した。

Q 報道がされた直後から県とは連携しており、内部調査はしない判断だつた。しかし、県職員の受領が判明したため県は調査を開始した。高浜町としては受領事案が出ていないが、同じ行政という立場上、疑いの目は避けられず、疑いを払拭するため調査を決定した。

Q なぜこのように遅れたのか。

A 顧問弁護士に頼んで探して頂いたが、見つからなかった。

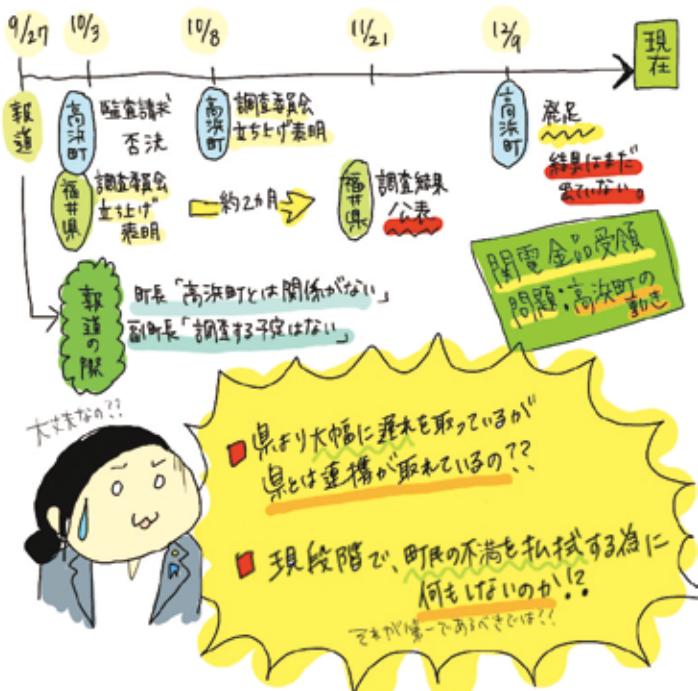
Q 外部調査の表明から2ヶ月遅れをとっている。

Q 不安に感じている町民は少なくない。最終結果はもちろんのこと、今現時点までの過程の説明がないのはいかがと思うが。

Q 関電金品受領問題における高浜町の動きについて

A 年明けの早い段階で報告できれば

児玉 千明 議員



Q 今後、町民に対しどのように疑惑を払拭していくおつもりか。

Q 結果が出次第、報告していきたい。

Q 結果が出次第、報告していきたい。

Q 確定ではないが、それらも色々な手法で報告していきたい。

Q 不安に感じている町民は少なくない。最終結果はもちろんのこと、今現時点までの過程の説明がないのはいかがと思うが。

Q 確定ではないが、それらも色々な手法で報告していきたい。



関西電力の金品受領問題について

**A**

法令順守を図り信頼回復に努める

松岡 茂和 議員

Q 高浜町のイメージダメージは著しい。対応策を伺う。

A 真相究明と再発防止策は、外部弁護士による調査、職員倫理規定の見直しと法令順守の徹底を図る。

Q 画像アップについて。

A 事務執行の適正化を図り電源交付金の使途周知と丁寧な業務執行を行うことで信頼回復に努める。

◆高浜町の人権行政の現状と課題について

Q 高浜町が最優先で取り組む人権課題は何か。

A インターネットによる人権侵害があげられる一つに絞るのは困難で、今年はLGBTをテーマに人権団体で取り組んでいるが順位は機動的弾力的に整えたい。



三松センター

◆高浜町のイメージダメージは著しい。対応策を伺う。

Q 同和地区実態調査をなぜしないか。

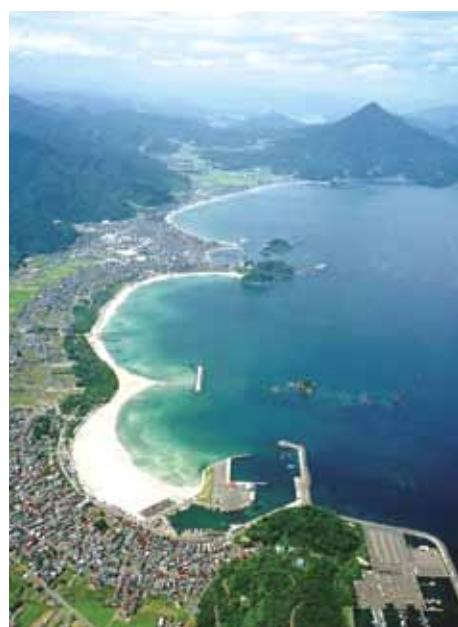
A 同和地区実態調査は平成16年に実施した。人権条例改正にあたり、調査の必要があるが実施期間、条例案提案時期を検討したい。



町長が思い描く選ばれる町(高浜町に住もう)について

A 8割程度が達成

松井 昭人 議員



選ばれる町高浜町

Q これから先ずっと高浜町に住み続けていく意思はあるのか。

A これからも住み続けたいと思っている。

Q 首長の担い手や引継ぎよ辞められた处置で、人材ができ次第配置したい。

A 前任嘱託所長が急に辞められた处置で、人材ができ次第配置したい。

子高齢化など重要な課題が山積しているのも事実だが、引き続きこれらの課題にとりくみたい。

Q 若者の意見はどうのくらいい反映されているか。

A アンケート調査をおこなっている。

Q 3期12年で町長が思った高浜町になつたか。

A 8割程度が達成されているが、時代はめまぐるしく変化し、その時々の変化にしつかりと対応していくことが非常に重要であり、人口減少・少子高齢化など重要な課題が山積しているのも事実だが、引き続きこれらの課題にとりくみたい。

Q 今後の私の最大のミッションの1つが後継者育成だと思っている。首長や議員の職務のやりがいを伝えていかなければならぬ。

予算決算

常任委員会報告 委員長 小幡憲仁

清掃センター解体に伴う可燃物仮置き場の環境改善を求める

◇12月9日(月)

Q 清掃センター解体工事に伴い、せせらぎランド内に設置した可燃ゴミ仮置き場の環境改善が必要である。

A 屋根が無いため資源ごみが降雨等で台無しになり、作業員の仕分け作業場所の環境も劣悪である。仮設備とはいえ、数年間利用する施設であり改善が必要である。

現場の要望は吸い上げる体制になっている。

改めて町職員が現場を確認し、恒久対策はできないにしても仮設備の中で必要な対策を行う。

A 高浜保育所設計費3410万円について電源立地地域対策交付金他から町立保育所整備基金への財源振替の理由は。
町立保育所整備基金の計画に設計費も支出することになつてい



高浜保育所整備に向けて基金の積立が進む

Q 内浦地区児童生徒通学バス運行業務委託料の債務負担行為の設定を来年度1ヵ年分のみとした理由は。

たことの対応。
今回、電源立地地域対策交付金の額が確定し、3億6533万8千円を町立保育所整備基金に新たに積立する。

町立保育所整備基金
今回の補正で年度末基
金残高は11億2020万
5千円となる見込み。



環境改善が求められる可燃物仮置き場

債務負担行為とは？

町の予算は単年度主義のため当該年度の支出しか決定できない。従って次年度以降に支出する契約を締結する場合、(将来の)債務負担行為として限度額を設定しておく行為

委員会で審査した議案

- 一般会計補正予算(第3号)
歳入歳出予算にそれぞれ3億933万円を追加補正し、補正後の予算総額を111億964万8千円とするもの



内浦ぐるりんバスでの運行が検討される通学バス

A バス運転手の確保が難しく、複数年契約では契約金額が高騰する。来年度1年間のバス運行業務を委託で確保し、その間に内浦地区で始まつた「ぐるりんバス」の運行の中で通学バスも運行できないか検討する。

総務産業

常任委員会報告

委員長 大塚 ひとみ

不正資金還流の真相究明をもとめる請願、賛成多数で採択！

△12月10日(火)

この請願は、ふるさとを守る高浜・

おおいの会 代表東山幸弘氏より提出され要旨は、「関西電力幹部に3億円を超える金品が、元高浜町助役から提供されたことについて、9月27日に一斉に報道された

この問題の全容解明と関係者の厳正な処分、再発防止策の策定と実施を関西電力に求めるなどを請願する」であ

る。

委員からは、「全容解明は大切であり、信頼回復して頂くことを求めたい」「30年以上住民として、応援してきたが、この問題が出て非常に残念に思う。しっかりと追及していきたい。

趣旨説明で地元議員と癒着があるが、その点は同意しかねる。「この問題は大変驚いた。

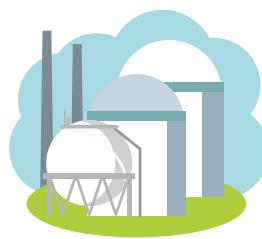
関電の信頼は地に墜ちた。速やかに採択すべきである。」など意見があつた。



本会議の採決の様子

委員会で審査した他の請願

「国に対し『消費税率5%への引き下げを求める意見書』の提出を求める請願について



■公共下水道事業特別会計 補正予算約299万円追加

A 地区ほぼ全域で計画し、約50mから70mの間隔でマンホールがあり、その間の管路を高圧洗浄で清掃し内部を目視調査する。

総務産業

常任委員会報告

委員長 大塚 ひとみ

高浜町特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例

Q 民間との調査状況は。

A 人事院勧告によると、一般職の給与は民間が0.09%高く、賞与は0.05月分高い。県の人事委員会の勧告も参考にしている。

■高浜町一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について

A 町のラスパイラス指数は低いので特別昇級制度の枠をフルに活用して水準を上げたいとのことだが、上がっているのか、その指数は。

Q 昨年の指数は90%。8町の平均は92%台で差は徐々に詰めできており、平均に持っていきたい。

委員会で審査した議案

一般職の職員・会計年度任用職員給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例等、道路改良工事（町道柿ヶ渡線）
請負契約の一部変更について等、町道路線の認定・変更など議案9件



町道大西線(延伸)

視察報告

総務産業常任委員会委員長

◇11月7日(木)

大塚ひとみ

◆石川県珠洲市役所視察

能登半島の先端に位置する市の公共交通事情について意見交換をした。



珠洲市役所

◇11月8日(金)

◆輪島商工会議所視察

地域の活性化、高齢化比率の上昇、人口減少による公共交通機能の低下等の課題解決の為に「地域内の交通に電動カートを使えないか」と、立ち上がりた商工会議所の先進的な取組みを学んだ。



電動カート WA-MO(ワーモ)



輪島市 商工会議所にて

町の公共交通担当の総合政策課職員と共に視察が出来、今後の政策議論に大いに期待したい。



◇11月19日(火)19時半
高浜公民館 1階和室

「地域の活性化につながる多様な公共交通について」の意見交換や町内の課題を話し合った。

議員と語ろう会

総務産業常任委員会



Q

Q

A

Q

今後、どのように公共交通を続けていくのか。
令和2年よりフリーバス制度の実証実験を行う予定。

七年祭は高浜の誇り。
山車会館を創り観光客を呼び込む戦略を。

A 現在、山車保管庫設置の要望を出されている地区がある。保管庫の早期建設が出来るよう支援していく。
※他の貴重なご質問、ご意見等は紙面の都合によりHPに掲載予定です。



厚生文教

常任委員会報告 委員長 廣瀬 とし子

町内施設視察

◇12月11日(水)

③高浜キッズこども園

玄関を入ると多目的で天井が高く明るく環境が良い。

◇12月11日(水)

国民健康保険特別会計補正予算

A 築30年が経過しており現在は使われていない。

Q なぜ教職員住宅を廃止するのか。

A 623万7千円の増額補正のうち、制度改正に向けたシステム改修費とは何か。

A 外国人の資格情報を高浜町のシステムと国保連合会とのシステムを連携させるためのオンライン資格確認システム改修である。マイナンバーカードで資格確認ができるようになる。令和3年3月からの導入を目指す。

Q 葬祭費の状況は。

A 30年度は7件、令和元年度は21件となり、支払い件数は増える傾向にある。1件につき5万円の補助である。

■高浜町教職員住宅の設置及び管理に関する条例を廃止する条例

Q 教職員住宅の利用状況は。

委員会で審査した議案

- 保健センター空調設備更新工事請負契約の一部変更
- 内浦地区児童生徒通学バス購入契約の一部変更



- 献立
- ・ごはん
 - ・さかなのてりやき
 - ・さつまいものサラダ
 - ・たまごとやさいのスープ

②高浜保育所(給食試食)

園内の見学をしたあと2才～5才の部屋に各議員が2名に分かれて、園児と一緒に給食を頂きました。



①教職員住宅
教職員住宅に関する条例の廃止により、普通財産となる。



放課後児童健全育成事業の一部改正条例

厚生文教

常任委員会報告

委員長 廣瀬 とし子

援員の資格を、拡大をするという意味合いである。

5年以上とか、あるいは中卒でも資格がとれることで拡大する。

◇6月13日(水)

保健福祉センター
視察先

子育て世代包括支援センター
「kurumu」

平成30年4月に開設された。

子育て世代包括支援センター「kurumu」を視察した。妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない包括的子育て支援を提供する拠点施設である。愛称「kurumu」は「包」という漢字からできており、高浜でくるむ、高浜をくるむ。

【高浜版ネウボラ】のシンボルは左記
デザイン



●議案第46号
■高浜町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

◇6月13日(水)



子育て世代包括支援センター「kurumu」館内のようす

教育職員免許法規定する免許状を有する者。5年以上放課後児童健全育成事業に従事した者であって、町長が適当と認めたものである。

今回改正については、できるだけ支

放課後児童支援員は都道府県知事が行う研修を修了したものでなければならぬ。

教育職員免許法規定する免許状を有する者。5年以上放課後児童健全育成事業に従事した者であって、町長が適当と認めたものである。

大飯原子力発電所再稼働の万全体制確認

原子力対策

特別委員会報告

委員長 山本 富夫

- に工事の進捗を確認した。
- ・4号機、3号機の定期検査により1、2号機との工事転換による入構者増加による時差作業対策を導入。交通渋滞対策も駐車場の分散で対応している報告があつた。

◇6月14日(木)

高浜発電所の状況について宮田所長から現況報告を受けた。

- ・新規制基準の適合性審査状況
- ・高浜発電所1・2号機の安全性向上

●対策工事の実施状況等について

- ・平成28年9月から格納容器上部遮蔽工事等が順調に進められている報告があり平成32年3月頃竣工予定である旨の報告があつた。
- ・緊急時対策所、免振事務棟設置工事についても30年度運用開始に向け順調



大飯原子力発電所VR体験



大飯原子力発電所視察

◆大飯原子力発電所視察

吉田大飯発電所所長より再稼働実施された3・4号機の状況説明を受け現地視察を行い問題なく進められている状況を確認した。

高浜発電所1,2号機 主な安全性向上対策工事の実施状況



総合計画・ 総合戦略調査

特別委員会報告 委員長 西野朋宏

「選ばれる町・高浜町」の実現に向けて

◇12月12日(木)

◆高浜町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について

[報告を受けた事項]

- ①高浜町人口ビジョンにおける人口の推移の説明について
- ▼平成31年度上期 マイナス2.6%

②重点プロジェクトに関する説明について

- ・高浜に住もう広報・勧誘プロジェクトの進捗状況
- ・海のある高浜暮らしプロジェクトの進捗状況
- ・高浜で教育先進プロジェクト
- ・高浜で子育て安心・健康増進プロジェクトの進捗状況
- ・高浜で新しい雇用づくりプロジェクトの進捗状況

③次期高浜町総合計画策定の進捗状況について

- ・第1回総合計画審議会(基本想案の審議)
- ・来年3月末を目指し、総合計画の基本構想をまとめる予定で事業を進めます。

- ・審議)年度内に3回開催予定
- ・第1～3回総合計画町民ワーキング委員会(基本構想案の検討)年度内に5回開催予定
- ・総合計画策定委員会(基本構想案の精査)2月頃開催予定
- ・第1～5回総合計画検討委員会(現計画の精査、基本構想案の検討)年度内に7回開催予定

④アンケート調査の回答について

- ・住民アンケート調査(町内在住18歳以上、2500名)
- ▼有効回答率41・9%
- ・中学生アンケート調査(中学生29名)
- ▼有効回答率96・6%
- ・職員アンケート調査(一般職及び業務職199名)
- ▼有効回答率94・5%

⑤今後の予定

- ・議会運営のため、議員間の合意形成について議論をした。
- ・自由な討議を行うため、本会議、委員会においてどのような形をとるべきか検討をした。
- ・また委員会のあり方については、9月の結論として政策提言機能の強化に重点を置くことから、【委員会中心の当町議会において、議員間の討議を深めるためには】という観点から所管事務調査について討議をした。
- ・議論がより深く掘り下げて議論が出来るメリットがある。
- ・テーマを設けて委員会を運営するが、重要な課題については柔軟に対応する。
- ・テーマを設けず、その都度課題について委員会運営を行う。
- ・課題をリストアップし、優先順位を決めて議論する。

議会改革 調査

特別委員会報告 委員長 大塚ひとみ

高浜町議会基本条例の検討を進める!

◇12月12日(木)

今日は議会運営を行うにあたり、自由討議による議員間の合意形成について議論をした。

自由な討議を行うため、本会議、委員会においてどのような形をとるべきか検討をした。

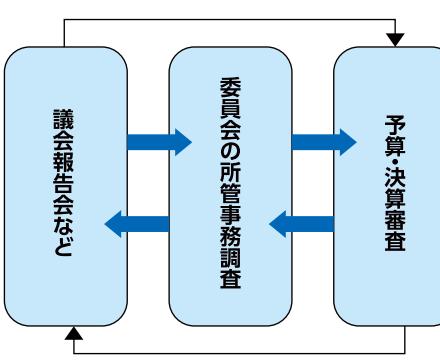
また委員会のあり方については、9月の結論として政策提言機能の強化に重点を置くことから、【委員会中心の当町議会において、議員間の討議を深めるためには】という観点から所管事務調査について討議をした。

議論を深めたところから、【委員会中心の当町議会において、議員間の討議を深めるためには】という観点から所管事務調査について討議をした。

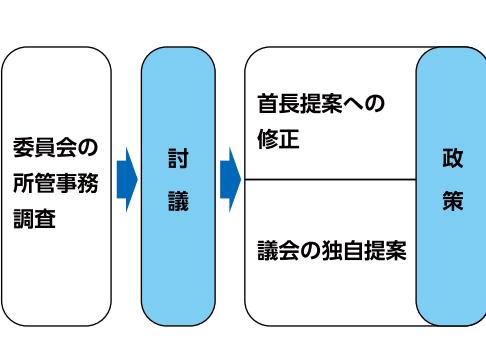
議論を深めたところから、【委員会中心の当町議会において、議員間の討議を深めるためには】という観点から所管事務調査について討議をした。

※所管事務調査とは委員会が、自主的にその委員会が所管する事務について行う調査。

所管事務調査の種を見つける工夫



所管事務調査と政策提案



福井県後期高齢者

医療広域連合

代表議員 上尾徳郎

令和元年第2回定例会開催

◇10月29日(火)

福井県自治会館2階議場

差引額21億8083万7643円。
一般会計・特別会計を合わせた決算
収支は22億3907万5010円。

令和元年第2回福井県後期高齢者医療広域連合議会定例会

議長に堀川秀樹議員(福井市)副議長
に島津秀樹議員(若狭町)を選任。

●第7号議案

◆福井県後期高齢者医療広域連合監査委員選任の同意

三田村輝士議員(越前市)

【全員賛成で同意】

●第9号議案

◆令和元年度福井県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算

歳入歳出5823万7千円を追加し
補正後の予算総額を5億2850万2
千円。

●第10号議案

◆令和元年度福井県後期高齢者医療広域連合特別会計補正予算

歳入歳出22億6361万3千円を
追加し補正後の予算総額を1067億
6683万8千円。

【全員賛成で可決】

●議案第1号

◆令和元年度若狭消防組合一般会計補正予算(2号)

補正額397万7千円が計上されました。内訳は主に、消防団用、エンソーやポンプなどの備品、貸与用の反射チョッキの購入費用

【全員賛成で可決】

●第11号議案

◆福井県後期高齢者医療広域連合債権管理条例の制定

【全員賛成で可決】

11月17日(日)高浜町西三松 脇坂公園

登山客が滑落して身動きができない。
付近で野焼きしており延焼拡大の危険があるとの想定で、救助訓練、火災防御訓練が実施された。

福井県防災ヘリが出動し
救助実演するなど大規模な訓練が行われた。



若狭消防組合

組合議員 松岡茂和

第189回

若狭消防組合議会定例会

◇10月23日(火)

若狭消防組合本部議場

任免、報酬、服務等に関する条例の一部改正について

●認定第1号

◆平成30年度消防組合一般会計

歳入歳出決算の認定について
▼歳入額14億389万6648円
▼歳出額13億7687万7281円
差し引額2701万9367円が認定されました。

【全員賛成で可決】

●議案第1号

◆令和元年度若狭消防組合一般会計補正予算

このことにより、欠格事項から成年被後見人または被保佐人は削除された。

【全員賛成で可決】



万7157円の差引額5823万7367円。特別会計、歳入決算額5億395万4524円、歳出決算額5億1069億7311万3112円、歳出決算額1047億9227万5469円の

【全員賛成で可決】

◆若狭消防組合消防団の定員、
●議案第2号

●若狭消防組合議会／若狭町までの嶺南地域の消防組合で構成された議会

高浜・おおい総合振興協議会報告

10月18日(金) おおい町役場

主な協議事項は、若狭おおい・高浜教育旅行誘致推進ネットワークの取り組みについてであった。

内容として、事業計画に至るまでの経緯と若狭おおい・高浜教育旅行誘致の事業計画並びに2019年度(令和元年)の計画などの説明があり、受け入れ目標値が示された。

その後、福井県議会の田中議長より県政報告があった。その後、現地視察として、青戸ベイサイドヒルズ(ブドウや柑橘類の温室栽培)に出向いた。

両町とも、それぞれの課題に取り組む姿勢が見られた。
(矢野秀夫)



おおい町犬見にある青戸ベイサイドヒルズ視察

若狭地方町村議会議員研修会報告

11月9日(土) パレア若狭

■『議員コンプライアンス研修』

近年、法令違反に対する社会的意識の高まりから、コンプライアンスの必要性が再認識されている。

今回の研修では、議員のコンプライアンスが問われた事例を通して、議員に求められるコンプライアンスの範囲や、コンプライアンス違反を問われないために把握しておくべき事柄を議員全員で確認する機会となった。

特に議員としてルールや法令を守ることはもちろん、広義の意味で社会良識や道徳まで踏み込んだコンプライアンスが問われることが研修を通して確認された。

高浜町議会には、「高浜町議会議員政治倫理条例」が制定されている。今後、この研修で出された事例が起きないように議員各位が条例を意識した行動を心掛ける必要性を強く感じた。

※コンプライアンス(Compliance、直訳すると「法令遵守」を意味する)……法令や規則、社会的規範や倫理などを遵守すること。

■『福井県政の課題』

研修の後半は、杉本知事が「福井県政の課題」と題した講演を行った。

知事就任から現在に至るまでの取り組みや今後の政策について語られた。

講演後は、各町議会議員から嶺南振興に関する質問や要望が出され、今後の県政運営に期待する旨が伝えられた。

(河島浩彦)



コンプライアンス研修テキスト

持ち込みゴミはせせらぎランドへ

TOPICS

若狭広域行政事務組合を構成する4市町が計画している広域ごみ焼却施設の整備に伴い、高浜町清掃センターは解体されるため、広域ごみ焼却施設建設期間中持ち込みごみの搬入先が変わり、せせらぎランド内ごみ仮置き場への搬入となる。産業廃棄物の持ち込みは不可で、指定袋に入っている生活ごみについては、通常通り収集される。

住民の皆様には不便をおかけしますがご協力お願いします。

(松井昭人)

広域ごみ焼却施設整備事業



議会傍聴に来て頂きました!

商工会女性部・町民の皆さん



商工会女性部の皆様、町民の皆様に議会傍聴にお越し頂きました。傍聴席から見る議会は、放送や以前までの庁舎より近く、臨場感があり、また議員と同じ目線で議会を見ることができます。事前予約等はございません。

是非お気軽に傍聴にお越しください。



傍聴のようす



傍聴にお越し頂いた皆様と記念撮影

ご存知でしたか? こんなに変わった!?

議会だより!

見やすい!をモットーに



誰が? どのように?



“こだわり”の表紙



文字が多くて読む気にもならない!というご意見が多く、積極的に表や写真を多くしています。一般質問では、半分は写真にするよう心掛けています。

また、ページインデックスや読みやすいUDフォント(ユニバーサルデザインフォント)も導入しています!

本会議で行われる採決は、今まで「賛成多数」や「賛成少数」などの表記で、一体誰がどの議案に対し、賛成・反対したのかわかりませんでした。各議員の賛成反対が一覧でわかるような表を採用し、関連ページを見ればどのような議論をされたか、すぐわかります。

議会だよりの表紙は、毎回広報委員会の委員が撮影しています。その時のタイムリーな写真や、町民を巻き込んだ写真を表紙にしています。

また表紙のコンテンツも毎回変わっており、字体も大きくなっています、手に取ってもらえるように考えて作られています。

これからも「議会だより」をよろしくお願いします!

開かれた議会・議会の透明性を目指し、広報委員会ではこれからも議会だよりの編集をはじめ、大きい意味で「広報」を捉え、ますます議会に興味を持つて頂けるように、日々努力して参ります。

あまり興味を持たれなかった、議会だよりが、一人でも多くの町民の皆さんに読んでいただけるよう、精進してまいりますので、今後ともご愛読よろしくお願い致します。

広報委員長:児玉千明



高浜町議会だよりを閲覧されたい方はこちら



新年明けましておめでとうございます。

昨年元号が変わり今年は令和2年となり、新たな年が始まります。

議会においても、議会改革調査特別委員会により議会基本条例の制定を目標に様々な議論がされています。

自由討議など活発な議論の場をつくり、より住みやすい高浜町になるよう努力してまいります。
本年はどうかよろしくお願ひ致します。

文責 松井昭人



広報特別委員会

編集後記